

## 岡山県「平成30年7月豪雨」災害検証委員会

## 1 趣旨

平成30年7月豪雨における本県の対応について、応急対策を中心に検証を行い、その結果を地域防災計画等に反映するなど防災対策に生かすことにより、県民の防災意識の高揚と本県の防災力の向上を図る。

## 2 検証の基本的な考え方

- (1) 平成30年7月豪雨における、県の防災体制や市町村への助言、地域防災力の向上に向けた支援などについて検証を行う。
- (2) 災害が発生した当時の事象やその原因等について検証を行う。
- (3) 国等で実施する検証について、できるだけ情報を入手し、資料等で活用できるものは、県の検証に生かしていく。

## 3 構成メンバー

氏名	所属・役職	専門分野
おくむら よしひろ 奥村与志弘	関西大学 社会安全学部 准教授	防災・減災、避難
かわた よしあき 河田 恵昭	関西大学 社会安全研究センター センター長 (中央防災会議 防災対策実行会議 委員)	防災・減災・縮災
きむら れお 木村 玲欧	兵庫県立大学 環境人間学部 准教授 (内閣府 防災教育チャレンジプラン実行委員会 委員)	防災心理学
たむら けいこ 田村 圭子	新潟大学 危機管理本部危機管理室 教授 (中央防災会議 災害対策標準化推進WG 委員)	危機管理、災害福祉
なかばやし ひろのぶ 中林 啓修	人と防災未来センター 主任研究員	危機管理学
まえの しろう 前野 詩朗	岡山大学大学院 環境生命科学研究科 教授 (国土交通省 小田川堤防調査委員会 委員長)	河川工学

(五十音順、敬称略)

## 4 委員会の進め方

概ね1ヶ月に1回程度の頻度で会議を開催し、国の中央防災会議等の動向を踏まえながら、本年度中（年内に中間取りまとめ）を目途に、検証結果を取りまとめる。

会議は原則として非公開とし、会議終了後に委員長によるブリーフィングを行う。

第1回委員会 平成30年8月20日（月）開催予定